

令和7年度第1回 四国中央市環境審議会 議事録

■ 開催日時・場所

令和7年9月30日（火） 14時30分～15時30分
市民交流棟2階会議室

■ 次 第

- 1 開会
市長のあいさつ
- 3 議事
（1）諮問 カーボンニュートラルの取り組みについて
（2）報告事項
- 4 閉会

■ 傍聴人

一般傍聴人 なし、記者 なし

■ 会議風景



■ 出席者

役職名	担当課名	担当者名	出欠席
委員（会長）	宇摩森林組合 代表理事組合長	苅田 耕一	出席
委員（副会長）	(公社)愛媛県紙パルプ工業会 専務理事	石川 雄一	出席
委員	愛媛県立三島高等学校 校長	宮内 俊洋	出席
委員	東予地方局四国中央保健所 衛生環境課長	尾崎 和子	出席
委員	うま農業協同組合 代表理事専務	近藤 善春	出席
委員	愛媛県漁業協同組合三島支所 支所運営委員長	宮崎 正	出席
委員	セントラルシティ動物病院 獣医師	宇野 理恵	出席
委員	井上整形外科医院	井上 香奈子	欠席
委員	四国中央市連合婦人会 副会長	田邊 富久江	出席
委員	(公社)法皇青年会議所 理事長	守屋 真梨子	欠席
	四国中央市市長	大西 賢治	
事務局	市民部長	星川 潤	
事務局	市民部 生活環境課長	渡邊 晋一郎	
事務局	市民部 生活環境課 課長補佐	真鍋 宏一	
事務局	市民部 生活環境課	水田 隆史	
事務局	〃	小木曾 俊幸	
事務局	〃	森 良平	

■ 議事録

1 開会

事務局である生活環境課長の進行で開会。今回初めて環境審議会に出席した3委員について紹介を行った。

大西四国中央市長のあいさつののち、市長は退席。進行を苅田会長に交代。会長より、委嘱している委員10名のうち8名の出席があり、半数以上の出席であるため、審議会が成立している旨の連絡を行った。

その後、初参加の委員のため、委員、事務局の自己紹介を行った。(井上委員、守屋委員の欠席を連絡。)

2 議事

(1) 諮問 カarbonニュートラルの取り組みについて

【事務局から取り組みについて説明】

- 1) 2050年カーボンニュートラルに向けての国と市の動向
- 2) 四国中央市の地理的特徴と温室効果ガスの排出量の実績
- 3) ゼロカーボンシティの表明について
- 4) 市の重点取り組み課題について
 - ・トンネルコンポスト
 - ・エネルギー転換
 - ・森林由来クレジット
 - ・カーボンニュートラルポート
 - ・再生可能エネルギー
 - ・照明のLED化

【意見聴取】

(近藤委員)

2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにするという高い目標を掲げていますが、果たして実現できるのか。最近、異常気象が頻発しており、環境対策は市民、事業者が高い危機感を持って、実行していく必要があるが、昨今の世界情勢を見ると逆行しているように感じる。政府・国・県・市の力で、前向きに持っていくことができないか。四国中央市は、他市に比べ、環境の取り組みが遅れているように感じる。早急に取り組み、次の世代が困ることがないように、よろしくお願いします。

会長から、事務局から説明があった、重点取り組み課題について促進に努めることに加えて、委員からの意見をまとめて答申することに賛成の方の挙手を求めたところ、全会一致により、上記内容で答申することを決定した。

また、答申については、会長に一任することを委員に確認した。

(2) 報告事項

1) 次期ごみ処理施設の進捗について

【事務局から進捗について説明】

- ・施設の概要
- ・環境配慮の必要性、ごみ処理の現状
- ・トンネルコンポスト方式を決定した経緯
- ・トンネルコンポスト方式の概要、候補地について
- ・斎場の再編計画について

2) 令和6年度環境測定結果について

【事務局から測定結果について説明】

- ・大気、水質、悪臭、騒音、振動の測定地点、時期、方法、結果数値について
- ・公害・雑草苦情対応について

【質疑応答】

質問・意見無し

議事終了後、進行を生活環境課長に交代。

4 閉会

生活環境課長より、今後、第3次四国中央市環境基本計画の策定に伴い、審議会にかかる案件が増えることが見込まれる。今後も市の環境行政に理解・協力を求める旨説明したのち、閉会となった。

以上